

おいしいだ

議会だより

No. 133

2012/7.25

山形県大石田町ホームページ
http://www.town.oishida.yamagata.jp

発行/山形県大石田町議会

発行責任者/議長 小林 征雄

編集/広報常任委員会・〒99-412 大石田町緑町一番地

☎0237(35)2111

◆印刷 (有)印刷文化堂



「みんなとプール楽しいな」大石田保育園プール開き

第2回定例会

6/6~11

第2回臨時会

6/29

婚活事業 町長の積極的な介入を P2

基金^{グッド}底をつく! 国民健康保険 約15%の負担増 P3

町の考えを問う 4議員が一般質問 P4

町再生に向け真剣議論 P10

発行 山形県大石田町議会

出前懇談会

町再生に向け
真剣議論

5月9日、あつたまりランド深掘で町建設業協会と町づくりについて懇談を行いました。

町議会ではより多くの町内グループ、団体と懇談したいと考えております。

出前懇談会のお申し込みは、役場議会事務局で受け付けております。



大石田町建設業協会
会長 大場 和敏

昨年は、東日本大震災に始まり、町長選挙、議員選挙と、激動の一年であったのではないのでしょうか。

このような状況のなか、新体制でスタートした大石田町議会の議員の皆様と、我々大石田町建設業協会との懇談会は意義のあるものではなかったかと思っております。

両者ともいかに大石田町を再生し、発展させていくべきか等、予定時間を超過してまでの真剣な議論は我々建設業協会としても大変参考になるものでした。今後、議員の皆様のご活躍をご祈念申し上げます。

編集は
読者の立場で

5月23日、山形県町村議会広報研究会が城市創氏を講師に迎え、山形市の国際交流プラザで開催されました。

「議会だより」編集のポイントを中心に学び、何を住民に伝えるのか、住民はどのように理解するのか等、読者の立場にたった編集のノウハウを勉強しました。

紙面クリニックでは各町村の議会だよりを用いて実践的なアドバイスを受け、専門的な編集方法に納得させられました。ちよつと自信のあつた当町の議会だより132号ですが、いろいろ指摘を受けましたので今後より良い紙面出来るように生かしていきます。

(記 村形 昌一)



議会を傍聴 しませんか

◆次の定例会は
9月5日(水)~14日(金)
までの予定です。

お気軽においでください。(議場は役場3階です)

お問い合わせ先 大石田町議会事務局
電話 35-2111(内線312)
FAX 35-2118

遠藤宏司 議員

村山地方町村議会

議長会表彰を受ける



5月17日に河北町で開催された村山地方町村議会議長会総会で、自治功労表彰が行われ、遠藤宏司議員が表彰されました。これから益々のご活躍をご祈念いたします。

編集
後記

多数の死者を出した九州地方の豪雨災害。「今までに経験したことのない大雨」という表現を氣象庁がはじめて適用しました。今冬は当町において観測史上最高の大雪を記録。昨年の大震災をはじめ世界中で想像以上の災害が発生しています。想定外を想定した準備が必要な時代となったようです。

■広報常任委員会
委員長 遠藤 宏司
副委員長 村形 昌一
委員 村岡 藤弥
委員 芳賀 藤弥
委員 星川 清久

(記 村岡 藤弥)